

令和8年度公立学校教職員定期人事異動の概況

学校人事課

1 人事異動の基本的な方針

- (1) 全県的視野に立った広域交流に努める。
- (2) 各学校の課題解決を図る人事異動に努める。
- (3) 特色ある学校づくりのための人事配置に努める。
- (4) 男女バランス、年齢等の職員構成について考慮する。
- (5) へき地校への異動促進を図る。

2 定期人事異動の概況

(校種別内訳)

(単位：人、%)

校種	職員数	異動者数	異動率	(前年度)	R8.3.31退職	R8.4.1採用
小学校	5,382	1,298	24.1	24.7	146	301
中学校	2,817	678	24.1	24.5	92	156
高等学校	3,366	673	20.0	22.3	68	89
特別支援学校	1,430	298	20.8	23.9	37	67
合計	12,955	2,947	22.7	24.0	343	613

- (1) 公立学校本務教職員12,955人中、2,947人が異動し、異動率は22.7%（前年度24.0%）となっている。
- (2) 退職者は、小学校が146人、中学校が92人、高等学校が68人、特別支援学校が37人で合計343人である。（前年度は525人）
- (3) 学校管理職への昇任は、校長76人（女性19人）、教頭60人（女性17人）、合計136人（女性36人）である。

【参考】学校管理職〔教員〕への女性の任用状況等（登用）

※（ ）は女性の内数(人)

	登用			女性比率	
	校長	副校長 ・教頭	合計	R8	前年度
小学校	250(62)	238(63)	488(125)	25.6%	27.3%
中学校	116(16)	147(35)	263(51)	19.4%	16.2%
高等学校	59(4)	101(25)	160(29)	18.1%	18.1%
特別支援	17(3)	32(8)	49(11)	22.4%	20.8%
計	442(85)	518(131)	960(216)	22.5%	22.4%

全国との比較		
	県(R8)	全国(R7)
校長	19.2%	23.7%
教頭	25.3%	28.4%